

令和元年度香川県ソフトテニス連盟定期総会議事録

令和2年2月23日（日）サンメッセ香川中会議室 9:30～11:30

◇◇表彰式◇◇

定期総会議事に入る前に恒例の表彰式を行った。支部功労者表彰（1名）、優良団体表彰（1団体）、香川県ソフトテニス連盟会長表彰（34名）を行った。

◇◇開会◇◇

真鍋副会長（会長代行）が所用で出席できないため、多田副会長が会長代行することを報告。定刻の10時00分に開会し、多田副会長から挨拶と定期総会のスムーズな進行についてお願いがあった。

事務局から現状（代議員出席者数27名（代理出席者含む）、委任状提出者5名）を説明し、連盟規約第25条（総会成立条件：代議員（36名）の過半数（委任状含む）の出席）により、本会が成立していることを報告した。

今回は多田副会長が議長を努めることで承認いただき、議長はまず議事録署名人として、「だんきクラブ 小林輝彦氏」「丸亀市役所 中川将氏」を指名して議事に入った。

◇ 議 事 ◇

（1）令和元年度事業報告（木下理事）

木下理事（総務部長）より、令和元年度に実施した事業（大会）について報告を行った。

（2）令和元年度収支決算報告（丸副理事長）

丸副理事長（会計担当）より、令和元年度収支決算について報告を行った。

（決算額：8,749,916円）

収支決算報告に対する監査報告について、末本理事（監査担当）が所用で急遽欠席となったため、安藤理事長が令和元年度会計について監査報告を行った。

第1号議案と第2号議案を一括審議し、全員賛成で了承を得た。

（3）令和2年度事業計画（案）（木下理事）

木下理事（総務部長）より、令和2年度事業計画（案）を提示のうえ説明を行い、賛成多数で承認を得た。

（4）令和2年度収支予算（案）（丸副理事長）

丸副理事長（会計担当）より、令和2年度収支予算（案）を提示のうえ説明を行い、賛成多数で承認を得た。（予算額：9,263,676円）

◇報告事項◇

（1）会議報告

○四国ソフトテニス連盟会議報告（安藤理事長）

四国大会のスケジュール協議だけであったため、特に報告することはない。なお、大会日程については、先ほど承認をいただいた「令和2年度事業計画」のとおりである。

○西日本ソフトテニス連盟代議員会報告（安藤理事長）

西日本連盟についても、大会日程等についてのみ報告する。

- ・西日本シニア（シニア50歳以上）：香川県（7月4日・5日）
- ・西日本選手権（一般・35歳・45歳）：徳島県（7月11日・12日）
※西日本の番組編成会議（広島）は6月6日の予定
- ・西日本小学生：静岡県（10月10日・11日）
- ・1級審判検定会：令和2年度（愛媛県），令和3年度（佐賀県），令和4年度（大阪府）

○日本ソフトテニス連盟評議員会報告（安藤理事長）

- ・新しくシューズの公認メーカーとして、「ジャパーナ（アルペングループ）」[商品名：IGNIO（イグニオ），TIGORA（ティゴラ）]を承認した。
- ・住友ゴム工業のシューズ名が「ダンロップ」へ変更となった。
- ・公認事業者の退会：ナイキ（シューズ，ウェア），住友ゴム工業[ダンロップ]（ストリング），TMC（ラケット） ※ただし、猶予期間は1年ある。
- ・ellesse（エレッセ）は昨年、公認事業者（ユニフォーム）を退会したため、今後は大会時の着用が認められない。
- ・新規大会設立：ミックスダブルス選手権大会（6月20日・21日：大分県）
- ・日本リーグ入替戦日程変更他：2月（名古屋）→12月（福山），チーム数を4→5チーム
- ・日本連盟が福島県においてハードコート12面を購入（資産取得）した。
- ・東日本学生シングルス選手権大会の不祥事について、2月5日に日本連盟ホームページで途中経過を報告している。対象選手をどうするかなど、今後決定することとしている。
- ・ワールドマスターズ2021関西が京都府で開催（5月15日～28日）される。参加料は高額（15,000円）であるが、ソフトテニス以外の競技に参加（5種目制限あり）もできるので、ぜひこの機会に参加していただきたい。対象者は30歳以上となっている。
- ・令和2年度鹿児島国体の種目別参加数：成年男子（1），成年女子（4），少年男子（1），少年女子（2）全種別の本国体参加の可能性が多いにある。
- ・実業団選手権大会について、教員の参加を認めることとした。教員について、県・市の職員として認め、クラブ登録することで参加を認めるものである。
- ・毎年3月に広島で開催している「アジアカップ」について日本連盟が新規共催大会とした。
- ・日本連盟の大会要項は、令和2年度から冊子を配布せずにホームページ記載のみとした。
- ・令和2年度にコーチ2，コーチ3の公認スポーツ指導者講習会を日本連盟で計画している。ステップアップを目指す方がおられれば、少ない機会なので受講いただきたい。
- ・令和2年度から会員登録の引継ケースを廃止する。

（2）各部会報告（①総務部会 ②競技部会 ③審判部会 ④強化部会 ⑤普及部会）

①総務部会（木下部長）

- ・2020年：西日本シニア、2024年：全日本選手権大会と初誘致となる大きな大会が続くことになるが、財政面や運営・審判など多くの方々にご協力をお願いしたい。
- ・経費削減の折、日本連盟と同様に県連もホームページに大会要項を掲載した。
- ・来年度から全日本選手権誘致に向けた資金確保を目的として、Tシャツ販売を実施するため、こちらの方もご協力いただきたい。
- ・令和2年度から開催されるミックスダブルス選手権大会は初開催ということもあり、できるだけ多くの方に参加いただきたい。ただし、高校生が参加する場合には、参加枠について検討が必要となるため、ご注意いただきたい。

②競技部会（荒井部長）

- ・来年度も多くの方々に参加していただけるよう依頼。

③審判部会：(新開部長)

- ・例年通り、5月(一般・小学生)、7月(高校生)、9月(小学生)、12月(一般)に審判講習会を実施した。中体連は地域毎に講習会を実施しているものの、公認審判員資格取得までには至っていないため、次年度は一人でも多くの中学生が、ジュニア審判員資格を取得できるよう働きかけをする。
- ・西日本シニアでは、審判員について各クラブへ協力依頼させていただくが、シニアの大会ということも踏まえ年齢は問わないので、多くの方にご協力いただきたい。

④強化部会(松口部長)

- ・本年度は茨城国体において、少年男子が準優勝と健闘してくれた。その他の種別では、近年、成年男子がベスト8の壁をなかなか突破できない状況が続いている。また、女子については本戦への出場自体が厳しい状況となっているが、今後も強化事業を継続していく。なお、令和2年度は全種別が本戦へ出場できるチャンスがあるため、なんとか全種別本戦出場を目標に頑張っていきたい。

⑤普及部会(富田部長)

- ・県連ホームページの充実(各クラブ紹介・各団体ホームページへのリンク)について更なる協力をお願いしたい。
- ・技術等級の申請については、ホームページに詳細な申請方法を掲載しているので、こちらも活用をお願いしたい。

(3) その他(木下理事)

- ①代議員の確認(特に変更はなかった)
- ②指導員の資格取得について、補助金もあるのでぜひ資格取得を目指してほしい。
- ③令和2年度は1級審判検定会が愛媛県で行われるので、ぜひ受講いただきたい。合格者には指導員と同じく補助をしているため、多くの方にお声掛け願いたい。

◇役員改選◇

安藤理事長から、役員改選(案)について説明し、別紙「役員改選」(案)のとおり、賛成多数で承認を得た。

(多田副会長：議長解任挨拶)

上記にて議事はすべて終了した。スムーズな審議に感謝を述べ、議長解任の報告をした。

以上

令和2年2月23日(日)にサンメッセ香川で開催された「令和元年度香川県ソフトテニス連盟定期総会」について、上記議事録のとおりであることを確認しました。

令和 2年 3月 31日

議事録署名人 丸亀市役所代議員

中川 将 

議事録署名人 だんきクラブ代議員

小林 輝彦 